

11月くるみぐみだよ!

担当：村本美穂 田中陽子

秋も深まってきました。本格的な冬を迎える前の、気持ちよい季節がやってきました。薄紅色のコスモスが、秋の風に揺れています。はじめて経験した運動会。この経験が子どもたちにとって心の栄養となり、大きく成長していくことと思います。

11月の行事

13日(水) 交通訓練

20日(水) 遠足/お弁当の日

26日(火) 火災訓練

27日(水) お楽しみ会

* 12月 7日(土) は親子餅つき大会です。

* 12月 14日(土) は保育園説明会です。

●今月の歌

こおろぎ 秋の空 どんぐり もりのかじや
まつぼっくり いも掘りの歌 きのこ

●今月のわらべうた

ちょちちょち トーキョート おでんでんぐるま いっぱんばし
こりゃどこの せんせがのんの ちゅっちゅこっことまれ

●今月の絵本

おいしいなうれしいな ばいばいまたね だあれかな?
あそびましょ どおこだどこだ

◇運動会を終えて

今年度は、『子どもと心をつなごう』というテーマのもと、運動会に取り組んできました。心をつなぐのは、子どもとだけではなく、大人同士も同じです。たくさんの人と心をつなげることができたら、という思いで当日を迎えました。

当日は、オープニングと運動遊びにくるみ組の子ども達は参加しました。オープニングでは、たくさんのお客さんに少し圧倒されている姿もありましたが、体操では体を動かしたりしていました。運動遊び



では、一人ひとり獲得した力をしっかりと見ていただきました。ハイハイをしながら、お客さんの声に笑顔で答えていたれなさん。四つ這いを獲得して歩行へと進み始めているなみさん。大きい子に憧れてジャンプをしようとするりん君。体を自由に動かせることが楽しいかける君。たくさんのお客さんの前

で緊張しながらも、保育士から離れて遊ぶことができたなのさん。どの子も笑顔が素敵でした。そして何より、たくさんのお客さんに見守られ、安心して遊ぶことができた、ということが一番の喜びでした。会場のみなさんの、「子どもと心をつなげよう」という思いが伝わったのではないかと感じています。

くるみ組の子ども達にとって初めての運動会。私にとっては、これまでの取り組みや過程を大切に、当日の姿のみにとらわれない、豊かな目と心で子どもたちを見守ることの大切さを改めて確認することができた運動会でした。前日からの準備を始め、当日の係り、後片付け等ご協力していただき、本当にありがとうございました。

◇運動 ～お庭あそび～

お庭でもたくさんのお庭を感じることができます。トンボが飛んできたり、風を感じたり、落ち葉で遊んだり…。ある日、お庭に散っていた落ち葉を保育士が熊手を使って集めていると、一人また一人と集まってきました。落ち葉の山を作ってその上を歩いて見せました。すると、がさがさと音がします。ニコッと笑い、子ども達も歩き始めました。同じように音がすると、保育士を見てさらににっこり。「音がしたね～」と何度も行ったり来たりしながら、歩くのを楽しんだり音を楽しんだりしていました。次月はお散歩先でもたくさんのお庭を探しに出かけたいと思います。



◇集団

今回は、運動会でもいろんなクラスと関わるが多かったのですが、くるみさんの部屋にも各クラスの子ども達が遊びに来てくれました。ぶどうさんは、ズボンをはかせたり絵本を読んでもくれたり、りんごさんは、手伝おうとするのですが、子ども達に断られてちょっと戸惑ったりしながら一緒に遊んでもくれたり、まつぼっくりさん、あんずさん、どんぐりさんがくると、同じことをしようとするくるみさんが大きい子のすることを真似したり、ときには張り合ったりしながら過ごしていました。遊びに来てくれる年齢によって、子どもの姿も様々です。今年度のくるみ組さんは、姉妹のいる子ばかりですが、お世話されることも、一緒にあそんでくれることも日常の中にあるので、関わってもらうことをとても喜ぶ子ども達ばかりです。やはり、あさひ保育園で一番お兄さんお姉さんのぶどう組さんが来てくれた時が、嬉しくて楽しい表情を見せてくれます。



◇絵本 ～はじめて言えたバイバイは、他者との関わり合いの第一歩～

今月は『ばいばいまたね』を読んできました。主人公のゆうちゃんが、ボールさんにも、かめさんにも、祐ちゃんの大好きなあいちちゃんに、先生に「ばいばい」と、たくさん「バイバイ」が出てきます。ページをめくるたびに、おしゃべりが上手になってきた子は「ばいばい」と言いながら、まだ、おしゃべりが上手でなくても、手をひらひらさせて「バイバイ」を表現して見えています。一日の終わりにみんなに「バイバイ」と挨拶してまわってる姿。保育園で楽しく一日を過ごした後なんだろうなと思える絵本です。



子ども達は、朝からお母さんに「行ってきます」とバイバイしますよね。なんとなく寂しい感じもしますが、この絵本の最後にはお母さんのお迎え(抱っこ)が待っています。「バイバイ」と保育園へ行く子ども達ですが、お迎えはとても楽しみです。「ゆうちゃんみたいに、楽しく過ごしたんだろうな」と、毎日しっかりとお迎え(抱っこ)してあげてくださいね!

手指探索

運動会で使う階段作りのために、牛乳パックの中に新聞紙を入れる作業を子ども達にも手伝ってもらいました。新聞紙を出して、びりびりと破ったり、丸めて遊んだ後に、牛乳パックを出して入れてみせると、すぐに真似して入れようとしていました。一緒に「よいしょ、よいしょ」と言いながら入れると、「しよ、しよ」とつぶやきながら入れています。でも出しても見たくなくなるようで、入れたり出したりしながら作りました。牛乳パックをガムテープを使って積み重ねたりする作業も見せると、不思議そうに見つめていました。午睡が終わり、目が覚めたころに出来上がっていると、すぐに上り始めていました。子ども達と一緒に作った手作り遊具を使って、運動会でも楽しく遊ぶことができました!



●描画

なのさんも描画に挑戦しました。ペンを渡すとそ〜っと手を動かします。線が描かれるともう一度動かしてみます。次々に描かれる線を見て少しずつ笑顔になります。「すごーい、ながい線ができたね」と声を掛けると、その線を指さし「あっ!」と嬉しそうにしていました。「もう終わりにする?」とペンをもらおうと手を差



し伸べると、「んー」と、まだ描きたい様子。しばらく描き、満足したところでもう一度手を差し伸べると保育士の顔を見て、渡してくれたので、「またしようね」と終わりました。描画が大好きな時間になったなのさんです。

◇生活 ●食事

運動会後より、こはるさんの離乳食がスタートしました。初めての重湯を口にしたときは、「ん？」という表情をしていましたが、2日目3日目と進むと、上手に口を開けてゴックンしていました。これで、みんなが食事を共にすることになりました。



保育園での離乳の長所は、子どもの育ちを保護者だけでなく、保育士、調理師、栄養士、時には園長先生も交えて確認したり、方向を探っていける点があります。2つ目は、離乳食を独立させて、それだけをたくさん作るの、一人分だけを作るよりおいしくできるということ。また、作り置きをすることがないので、毎日新鮮な材料で調理することができます。3つ目は、離乳を進める目安があるということと、みんなで食事をする楽しさを身につけ、「自分で食べたい」という意欲を育むことができるということです。そのためにも、保護者と保育士が常に連絡を取り合い、話し合える環境を作って、離乳を進めるということを大事にしています。

●身辺自立 ～お手伝いあそび～

1歳半ごろの子どもは、大人の言葉を理解して、簡単な用事ができるようになります。大人が何かを指さして「あそこにある〇〇持ってきて」というと、その言葉を理解しきされたものを取りに行き持ってきます。「これを先生に、ハイしてきてね」ということもできるようになります。言語理解が育つことにより、子どもは、大人から言われる簡単な言葉を理解し、見通しのある行動をとれるようになるのです。



そして、おもしろいことに、1歳半ごろの子どもは、用事をした後必ず大人のところに戻ってきます。そのときの表情は得意満面です。そして、「次は？」とでもいうような表情で大人の顔を見ます。「じゃあ、次はこれをハイしてきて」と別の物を渡すと、もう一度行き、また嬉しそうな顔をして戻ってきます。こんなことを何度も楽しそうに繰り返します。子どもは、できるようになったことを何度も繰り返すのが大好きです。大人の言葉を理解し、それによって見通しのある行動をとることができるようになった子どもに、楽しく、「手伝いあそび」をさせてあげると良いかもしれません。

平成 25 年度 くるみ組 11月の目標

- ・体をしっかり使って遊ぶ
- ・行動意欲を広げていく

- ・戸外に出て自然に触れて遊ぶ

領域	1歳～	10ヶ月～	7か月～
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンを手に持たせ、道具の認識を促していく ・自分で食べたい気持ちを大切に受けとめ、様子を見て介助し、充分たべられるようにしていく（子どもが意欲的に食べられるようスプーンは2本用意する） ・コップを使って飲む 	<ul style="list-style-type: none"> ・3回食に移行。食品数、種類を増やしていく ・持って食べられる環境にしていく ・ミルクを飲むときに自分の手で持てるように手を添える 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定量しっかり飲む ・乳汁以外の味に慣れる ・食品数、種類を増やしていく
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の節目におまるに座る ・おまるを見せて子どもと一緒に確認していく ・日中はパンツで過ごす 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠中はオムツにするが、様子を見ながらパンツにして、排泄の間隔を見ていく ・オマルに座る 	<ul style="list-style-type: none"> ・おむつ交換の際は、豊かな表情で接し、優しく声を掛けてスキンシップをする
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・起きている時間しっかりと遊びぐっすり気持ちよく眠れるようにしていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・2回睡眠のリズムを整える ・起きている時間しっかりと遊びぐっすり気持ちよく眠れるようにしていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・午前、午後とも眠れるようにする
身辺自立	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉掛けをしながら、着脱を進める ・声を掛けながら少しづつ手を添わせていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉掛けをしながら、着脱を進める 	<ul style="list-style-type: none"> ・こまめにオムツを換え気持ちよさを知らせる
言語認識	<ul style="list-style-type: none"> ・「マンマンマン、ナンナンナン、ダダダダ」など切れ目のない喃語を発する ・指さしを始め、自分の意志や要求を伝えようとする ・簡単な言葉を理解し言葉と動作の結びつきが分かりだす ・相手のしていることに興味を示し自分もしようとする ・他の子どもが持っているものに手を出したり、相手に物を渡す ・自分の名前を呼ばれるとわかる ・ちょうだい、どうぞの遊びが出来る ・物の出し入れを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・「マンマンマン、ナンナンナン、ダダダダ」など切れ目のない喃語を発する ・大好きな大人の指さしで、物を見つける ・器と中身と器とが別々のまとまりとしてとらえる（中身だけ取る） ・手に持った物を片付けたり、相手に渡せる（10ヶ月～） ・物の感覚的特徴で選ぶのではなく、相手が持っているもの使っているに憧れる ・自分の名前を呼ばれるとわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・あやされると「ウグウグ」など声を出す ・「アーウー」の声が出る ・「キャッキャッ」とはしゃぐ ・自由に追視が出来る ・保育士の歌や動作を喜んで見たり聞いたりする
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイハイ、坐位、つかまり立ち、伝い歩きと姿勢を自由に切り替えられる ・深さ、距離、高さを知り始め、見通しが解りはじめる ・箱などを押して歩いたり、高這いで目標に向かって進む ・階段を四つ這い、高這いで昇り降りすることができ ・障害物を乗り越えて、好きな人や物のところへ近づける 	<ul style="list-style-type: none"> ・大人が身体を使った揺さぶり遊びをしていく ・子どもの力に応じた階段上り、斜面のぼり、起伏のある場所での這い這い活動をしていく(個々の這い這いの状況をつかむ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが興味を持つおもちゃを前に置き、這い這いを引き出す
手指探索	<ul style="list-style-type: none"> ・両手に物を持って、正面で打ち合わせる ・小さい物を、親指と人差し指でつまむ ・容器に物を入れる、かぶせる、乗せる、合わせるなどできる ・鉛筆やペンを逆に持って打ち付けたり、左右の往復運動をして殴り書きができるようになる ・左右それぞれの手で2つの物を持てた上で、他者に渡せる 	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃを媒介にしてあやし遊ぶ ・容器から出せるようになる ・簡単な手遊びをしていく ・「ハイ」と言って物を渡し、「ハイ」と言って返してもらうことを要求する ・大人と一体となって、欲しい物へ手差しをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃに手を伸ばしつかむ ・振ったら音が出るようなおもちゃを持たせる ・視覚、聴覚、手の協応が十分に出来る（見つけたもの取る、持ちかえる）
絵本	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の時間を、大人も子どもも楽しむ ・絵本に興味を持ち、指差したり、真似したり、集中してみる(聞く力、言葉の獲得) 		
描画造形	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な素材で描くことを楽しむ ・季節にあった製作をする きこのこ(指スタンプ) 		
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の歌を楽しむ ・赤ちゃん体操や動きに合わせて歌ったり、柔らかい声で静かに歌う ・子守唄、わらべうたも歌っていく 		
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との関わりをつないでいけるようにしていく ・色々な場所、人との関わりを意識的に広げていく ・相手だけでなく、相手のしていることにも興味を示し模倣する 		
健康	<ul style="list-style-type: none"> ・探索活動を保障し、安全に気を配る ・赤ちゃん体操をする ・外気浴 ・誤飲に注意する(直径3.5cm以下の物は置かない) ・環境整備 ・病気の時(発熱、下痢、嘔吐)の対応情報を伝える ・おもちゃや日用品の洗浄 ・衣服の調節をする 		